

特別委員会の報告

去る平成24年6月18日に設置した2つの特別委員会について、平成25年3月5日に最終報告を行いました。

中学校給食 検討特別委員会

1 設置の目的

成長期である中学生の心身の健全な発育を促す安心・安全な学校給食の実施について検討するため。

2 委員会開催回数 2回

3 視察・研修等

広陵町立広陵東小学校・河合町立河合第一小学校・王寺町立中学校給食共同調理場・大和郡山市学校給食センター 矢田

4 まとめ

中学校給食導入については、従来から保護者の要望が強く、成長期にある中学生に給食を提供することで、栄養のバランスのとれた食生活を促すことができ、中学生の心身の健全な発達、望ましい食習慣を確立できると考える。

特別委員会においては、全体として中学校給食の実施に向けて、どういった給食方式で実施すべきかを検

討するため、近隣市町で実施している中学校給食の方式を視察し、現在実施の方式に至った経緯や建設費用、アレルギー対応の実態、給食物資の購入方法などを学んだ。

その結果、特別委員会としてアレルギー体質の生徒や弁当給食を望まれる保護者に配慮しつつ、採択した請願内容を踏まえた学校給食法に基づく中学校給食の速やかな実現に向けて鋭意努力するものである。

また、町において、地場で採れた新鮮で安心な地元野菜を計画的に提供できるように取り組まれない。

なお、引き続き学校給食の具体的な方式、運営の形態について、継続して検討していく。



地域公共交通システム 検討特別委員会

1 設置の目的

地域住民の実情に即し、より利便性を図った公共交通システムの構築に資するため。

2 委員会開催回数 1回

3 視察・研修等

香川県仲多度郡まんのう町

4 まとめ

現在運行している元気号については改善はされているものの、まだまだ利用者にとつて不便なところも多々ある。その不便なところを補う公共交通が必要であり、平成24年2月27日に特別委員会として報告した内容と、今特別委員会でもんのう町の公共交通視察を基に検討した結果、左記のとおり報告する。

① 運行方法

デマンド式乗合型タクシー

② 利用対象者

60歳以上及び事情のある60歳未満の方

③ 稼働日と稼働時間

週7日走行・8時〜18時

④ 事業主体

広陵町又は社会福祉協議会

⑤ ドライバーと使用車両

事業主体は今後の検討になるが、ドライバーは広陵町内と交通事情に精通しておられる住民の方の協力を得るようになすこと。

⑥ 走行範囲

町内の公共施設及び医院、町内のスーパー、町外では国保中央病院・近鉄松塚駅・高田市立病院・土庫病院

⑦ 利用方法

登録制利用1回100円(チケット制)・予約制

⑧ 経費試算

14,982,000円

⑨ 住民説明会・分かりやすい資料の作成

すべての大字・自治会で住民説明会を開催し、わかりやすい利用システムとなるよう工夫する。

